

11月 14日（金）今日の盛り付け

大皿：さばの味噌煮
小松菜と白菜の
おかか和え

大碗：ご飯
のりふりかけ

小碗：わかめのかきたま汁

トレイ：牛乳
みかん



【ひとくちメモ】今日の給食は和食です。

さばについて

サバの語源は「小さい歯」です。大きな魚体に似合わず歯が小さいことから命名されたといわれています。サバは主に日本周辺に分布し、大群をなして沿岸表層を回遊する魚で、年間30万トンほどが漁獲されています。

「鯖を読む」ということわざがあります。物を数えるとき、自分の都合のよいように数を誤魔化すことをいいます。昔、魚屋が漁師から魚を買い取るとき、船の魚槽から魚の数を数えながら籠に入れていました。その際、狡い魚屋は口よりも手の方が速く、魚の数を誤魔化したといいます。別にサバに限った訳ではありませんが「鯖の生き腐れ」といわれるところから、特に急いで数えたためか、サバが代表とされました。このことわざは千葉県・勝浦港が発祥といわれています。転じて出鱈目、いい加減などの意味にも使われます。

今日の給食も残さず食べましょう(^_^)

